

綾川町の舵取り役へ

料金後納郵便

川崎やすふみ
現状打破！

配達地域指定

川崎やすふみ

綾川町を守るために

私が政治家を志した原点は、中学生の時に抱いた

「生まれ育ったかけがえのない故郷を、いつまでも残したい、
そして守りたい」という想いです！

それは今も、私の政治活動の根幹となっています。

右肩上がりであった昭和の時代から、少子高齢化 や人口減少、デフレ経済、
そしてコロナ禍と日本全体が停滞する社会へと変化しました。

これまで通りの事を続けていては、かけがえのない綾川町を守ることは
できません。時代は動いています！ 時代が動く時、

政治に求められるのはその変化への対応とスピードです！

これから4年間は時代の大きな転換期を迎えます。

かけがえのない綾川町を守るためにには、時代の変化に合わせて
変えていかなければなりません。44歳という将来に責任を持つ世代として、
また、これまで培ってきたデジタル技術などを活かして新たな時代の変化へ
柔軟に対応できる政治家として、この町の未来を託していただきたい。

そして何より、かけがえのない綾川町を守らせてください！

■ 川崎やすふみの主な活動実績

2022年4月の「綾川中学校」設置に伴う通学路として、県道17号府中造田線への歩道設置を実現。



工事が進む
県道17号府中造田線

子供達の安全のため、現況調査、要望を繰り返し行い、様々な
関係機関にご尽力いただき現在工事が進んでいる。



安全性・利便性が両立された
滝宮こども園

滝宮保育所の老朽化問題を10年以上前に指摘し、
「滝宮こども園」の設置を委員会共同で提案して実現。

町内2か所目の認定こども園として、2020年2月3日に開園。

地域住民や子育て支援の交流拠点としても活用されている。

香川県内初のコンピュータープログラミング教育の先行実施を提案し、
陶小学校をモデル校として実現。

これに加え、綾上小学校でもアクティブラーニングによる授業展開が取り入れられるなど、
教育現場でデジタルの有効活用が実践されるようになった。

綾上支所周辺への町営住宅設置を提案し、町営の移住定住促進住宅として
実現。定住人口の増加の一助を担っている。

老朽化した旧綾上地区の水源のバックアップとして、香川県広域水道との接続を実現。
安定した水道供給が続けられている。

コロナ対策として「香川県新型コロナウイルス感染症対応資金」の5年間の利子について全額補助を共同提案。従来の1%補助から、利子全額補助が実現。

町議会議員3期12年の実績



《YOUTUBEで情報発信中》

やすチャンネル

チャンネル
登録
お願いします！



料金後納郵便
川崎やすふみ
現状打破！

コロナ禍の
停滞から飛躍へ



キリトリ線 ➔

郵便はがき

7 6 1 8 7 9 0
243

山 綾
綾
下
三
八
四
の
一

川崎やすふみ

後援会事務所行

料金受取人払郵便

高松南局
承 認

2170

差出有効期間
令和4年8月
15日まで有効
★切手は
いりません

行政に対するご意見や、「こんな町に住みたい！」など、
ぜひ あなたの声 をお聞かせください。

●綾川町でもっとも優先すべき政策課題は何だと思いますか？
あてはまるものに1つだけ○をお願いします。
・町政の透明化
・住環境の整備
・その他（具体的に）
・経済、雇用対策
・災害に強い安心な町づくり
・子育て、教育支援
・医療、福祉の充実

●少人数（3名から）のグループを対象とした座談会も可能です。
座談会を希望する（ はい · 興味がある · いいえ ）



次の世代に繋いでいくため、この3つの政策を軸に『新しい綾川町』を実現していきます。行政の原点に戻り、温故知新で良いものは残し、今の時代に合った新しい仕組みを創ります。綾川町の可能性と強みを発信し、暮らしの魅力を高め、住民の皆さんと共に人が集う町・育つ町を目指します。



人づくり

人が集い次代につながる教育の町

子供達にデジタルを活用した学びの保証と、綾川町だからこその体験と機会を提供します

- ・ふるさと教育や郷土文化の体験を通した自己肯定感を高める教育を行う
- ・学校タブレット端末の幅広い活用と家庭学習への利用を進める
- ・通学路の安全対策のため、歩道整備や路肩拡張、街灯などの設置を進める
- ・子供達の放課後の遊び場確保を進める



絆づくり

地域の絆を大切にしたまちづくり

希薄化しつつある地域の絆を取り戻し、地域と行政の連携で住民福祉の向上を図ります

- ・移動手段の確保に向けて地域内交通のあり方を早期に検討する
- ・デジタルを活用したオンライン町長室や住民対話集会を実施する
- ・町道整備計画を策定し、通行の安全性や利便性を高め、さらには宅地開発可能地域を広げる
- ・防災対策として綾川河床整備の推進を働きかける
- ・医療と介護を守り維持していく



仕事づくり

地域産業の振興と町の魅力発信

豊かな自然あふれる綾川町の可能性を引き出し、賑わいを創出します

- ・小規模農家も含め、施設維持の支援や生産補償を検討する
- ・農家の負担軽減を目指し、防草対策などを支援する
- ・町独自の農産品ブランドを立ち上げ行政として後押しする
- ・既存施設を体験型観光施設へリニューアルし、新たな観光資源として活用する
- ・空港に近い立地を活かし、創業支援や企業誘致を推進する

新型コロナウイルス感染症の脅威にさらされ、私達の生活を取り巻く環境は急激に変化しました。
その変化のスピードに取り残されない町にしなければなりません。
そして、行政にもこれまでとは違う視点での決断力や対応力、スピード感のある行動力が求められています。

■ 川崎やすふみ プロフィール

1977年(昭和52年)5月16日綾川町生まれ 44歳

【家族】妻、長女(中学1年)、長男(小学5年)、次女(小学1年)、両親、保護猫1匹

【所属、資格など】株式会社リバートップ代表取締役、綾川町消防団綾上四分団 団員、防災士ほか

【趣味・特技】バイク、プログラミング

【座右の銘】近き者が喜べば、遠き者が來たる

綾川町議会副議長、綾川町議会総務常任委員長、綾川町議会情報機器導入検討特別委員長、綾川町監査委員、綾川町農業委員、綾川町商工会青年部部長、香川県商工会青年部連合会会長 など歴任

キリトリ線 >

川崎やすふみ 後援会 <入会申込書>

ふりがな お名前	明・大・昭・平 年 月 日生	
ご住所	綾歌郡綾川町	
携帯電話		
ご家族 (18歳以上)	(続柄)	(続柄)
明・大・昭・平 年 月 日生	明・大・昭・平 年 月 日生	明・大・昭・平 年 月 日生
	(続柄)	(続柄)
明・大・昭・平 年 月 日生	明・大・昭・平 年 月 日生	明・大・昭・平 年 月 日生
入会を 勧めた人	お名前	携帯電話
ご住所	関係	家族・親せき 友人・知人・()

綾川町内の友人・知人を紹介します

ふりがな お名前	携帯電話
ご住所	ご関係
ふりがな お名前	携帯電話
ご住所	ご関係
ふりがな お名前	携帯電話
ご住所	ご関係
ふりがな お名前	携帯電話
ご住所	ご関係

※ご記入ありがとうございました。この申込書は大切に扱わせていただきます。

※個人情報は後援会活動以外に使用しません。

川崎やすふみ 後援会

〒761-2204 香川県綾歌郡綾川町山田下3184-1 株式会社リバートップ内
TEL/080-5364-3007(事務局携帯) FAX/087-813-9134

メールアドレス/kawasaki@ayagawa.com

ホームページ/https://ayagawa.com/

【ブログなど詳しい活動はこれら】https://ayagawa.com/kawasaki

綾川に若い力を!!

検索

